

## 介護ロボット使用状況報告書

令和6年3月25日

| 法人名   | 機器導入事業所名                    | 施設の種別    |
|---|-----------------------------|----------|
| 医療法人財団 すいめい会  | 介護老人保健施設<br>オレンジガーデン・ケアセンター | 介護老人保健施設 |
| 介護ロボットの種別   | 介護ロボットの製品名                  |          |
| ① 見守りロボット   | ① 眠り SCAN NN-1320           |          |
| 介護ロボット導入時期  | 導入台数                        |          |
| ① 令和4年2月17日   | ① 79台                       |          |
| <p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>令和4年2月17日79台導入。以前導入した物と併せて全居室への設置完了。<br/>利用方法としては主として夜間における、ベッド上での睡眠状態の確認と、機器による起床予測に伴う事前察知。</p>   |                             |          |
| <p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>居室全床に眠り SCAN を導入しているが、導入前に介護職員から取ったアンケートと、全床導入後の今回介護職員を対象としたアンケートの結果比較では導入前と比べ現在、導入による業務負担感がおよそ27%程度低する改善結果となった。</p> <p>夜間、ベッド上からの転落事故件数は前年と比較した結果は、件数の減少がみられなかったが、何かしらの行為によって利用者がベット上から移動している事を眠り SCAN の確認により居室の定期巡回よりも早期の発見であった事が、6件見受けられた。この事は発見の遅れによる、利用者の体調悪化等が予防出来ていると思われる。</p> |                             |          |
| <p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <p>全床で眠り SCAN を導入して丸2年を経過したが、機器に対する職員の習熟度が高まって来た為、出来る事と出来ない事の判別が付くようになってきた。</p> <p>機器の形状と本来の効果内容から、どうしてもベッドサイドでの加圧式センサーの様な機能を初期設定で追加して欲しいと思う。</p>   |                             |          |